

都市基盤分野 政策 4 「持続可能な上下水道サービスの提供」

1 目指す姿

持続的・安定的に安全な水道水や、下水道サービスが提供されている。

上下水道事業が健全な財政運営の下、施設や管路の耐震化や改築更新を計画的・効率的に進めながら、持続的・安定的に安全で良質な水道水や下水道サービスを提供している。

<課題解決が進まない場合>

持続的・安定的な上下水道サービスが提供できない。

多額の改築更新費用が上下水道事業の運営を圧迫し、施設や管路の耐震化や老朽化対策が進んでいない。

2 目指す姿を実現するための方向性

<参考> 現総合計画の施策[第4次実施計画の該当ページ]

- A 健全な財政運営の確保 [P82]
 - B 上水道の整備 [P154]
 - C 下水道の整備 [P155]
 - D 行政手法の改革 [P81]
- (持続可能な生活排水処理対策の推進)

<参考> 現状分析・社会潮流（※基本構想原案には、重視すべき項目を中心に抜粋して記載）

		好影響	悪影響
内部環境 (地域特性)	強み (+)	① 適正な水道料金水準の構築による健全財政の維持 ② 水道施設の統廃合と管路の廃止・ダウンサイジングによる更新経費の削減 ③ 下水道使用料の改定による経費充足率の改善 ④ 下水処理施設の統廃合による改築更新費用の削減 ⑤ 下水道施設の包括的民間委託の導入	① 水道施設の老朽化 ② 浄水施設、配水池、基幹管路の耐震化が必要 ③ 人口減少、節水機器の普及による上下水道収入の減少 ④ 下水道施設の老朽化
	機会 (+)	① 最新技術の導入による施設整備の効率化 ② 金融緩和による企業債の借入金利の低下 ③ 地方共同法人（日本下水道事業団）による支援の拡充 ④ PPP手法の導入拡大やICTの利活用	① 工場等の大口利用者による地下水利用への移行 ② 人件費等の高騰による改築更新費用の増加

3 市民、地域、企業・団体に期待すること

※ 姫路市まちづくりと自治の条例に規定する基本原則（協働の原則）に基づき、市民、地域、企業・団体それぞれの主体にまちづくりにおける協働をお願いするもの。

(審議会において) ご意見をいただきたい事項

- 1 「目指す姿」について
- 2 「目指す姿を実現するための方向性」について
 <主な検討課題>
 ア 持続的・安定的に上下水道サービスを提供していくためには？
- 3 「市民、地域、企業・団体に期待すること」について